

平成29年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	里山ビジターセンター・古代館			
管理者名	株式会社関越サービス	指定期間	平成28年4月1日	～ 平成31年3月31日
担当課	秋葉区産業振興課			
所在地	新潟市秋葉区金津1193番地			
根拠法令	都市公園法			
設置条例	新潟市石油の里公園条例，同施行規則			
施設概要	里山ビジターセンター	敷地面積：9372.84㎡ 延床面積：995㎡ 構造：鉄筋コンクリート造2階建（1階595.61㎡）		
	古代館	敷地面積：271.3㎡ 延床面積：246.7㎡ 構造：鉄筋コンクリート造1階建 一部鉄骨造り		

施 設 設 置 目 的
<p>「新津地区の特色ある歴史的文化的所産並びに金津丘陵に代表される里山環境及び石油産業文化遺産の保全と活用を通じた交流の場を提供し、もって地域の活性化を促すため新潟市石油の里公園を設置す。」と定めた新潟市石油の里公園条例により、石油の世界館，石油文化遺産施設、ふれあいと交流の森と共に、石油の里公園内に設置される。</p>
管 理 ・ 運 営 に 関 する 基 本 理 念 ， 方 針 等
<p><基本方針> 里山ビジターセンター：里山資源と環境に関する資料の展示等及び地域観光情報の提供・会議室・休憩・待ち合わせの場となる複合施設である。 古代館：恐竜をモチーフに、アスレチック機能・多目的展示機能・休憩機能を果たす施設である。</p> <p><事業内容> 里山ビジターセンター (1) 里山に関する情報の収集及び提供に関すること。 (2) 里山の保全活動の支援に関すること。 (3) 本市の地域資源等を使った観光振興に関すること。 (4) 物産の振興及び宣伝に関すること。 (5) 観光に関する情報の収集、提供及び宣伝に関すること。 (6) その他必要な事業</p> <p>古代館 (1) 石油及び里山に関する資料の展示に関すること。 (2) その他必要な事業</p>

平成29年度

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	基準利用者数の達成	利用者年間目標3万人以上	36,704人	A	前年度比128%, 目標を大幅に上回った。
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には3営業日以内に対応	苦情・要望には迅速に対応した。	B	特記する苦情はなかった。
	設置目的に合致したサービス提供	設置目的に合致した自主事業を実施	新規イベントにより新たな客層を呼び込んだ	A	紅葉期以外に来館者が2日で1,000人を超える成果があった。
財 務	管理運営経費の削減	管理運営費を抑える事業計画を行っているか	天候不順による空調経費増に対応し、他の経費節減に努めた。	B	小修繕等経費削減の工夫が見られた。
業 務	安全確保体制の確立	防災訓練年1回以上	2回実施	B	計画通り実施した。
	事件・事故発生時の対応適切さ	事故発生件数0件	施設内事故発生件数0件	B	豪雪時に遊歩道の倒木など、情報提供と注意喚起を行った。
	周辺施設との連携	共同事業の開催年2回	自主事業での地域・他団体共同事業3回	B	共同事業以外にも他施設と連携した。
	施設及び設備等の維持管理業務	計画通りに履行する	適正に管理が行われた。	B	計画通り行われた。
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	適正に実施された。	B	遵守された。
	個人情報保護	個人情報を守秘する	適切に管理されていた。	B	適切に管理されていた。
人 材	情報の共有化	職員研修を年2回実施	2回実施	B	研修等を計画通り実施した。

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
- B: 要求水準(評価指標)が達成されている
- C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れてい

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

4月からチーフスタッフを配置し、里山の今の情報をSNSを通じて発信するようにしました。
館内イメージアップのため、物販スペースのレイアウト変更や季節に応じた館内装飾を行いました。
新潟市の小須戸温泉健康センター花の湯館と共同でスタンプラリーを実施し、年間200人を超える方に利用いただきました。
石油遺産群の新たな活用方法として(株)ガタケットと共同でコスプレイベントを実施、2日で1,000人を超える参加を得ました。
利用者数は36,704人で、目標30,000人(昨年実績28,696人)に対して達成率は122%でした。
小修繕等、自社で行える業務は自社で行い、外注委託費の経節減を図りました。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

指定管理方法に改善を重ね、創意工夫によって利用者が昨年比で大幅に増加した。
周辺施設との連携のほか、地域との連携、新たに組織された里山ガイドとの連携に力を入れていた。
担当課として施設の使用機会が多かったが、施設は良好に管理されており、維持管理も計画的に行われていた。
以上により、指定管理者として良好と評価できる。
現地調査日:平成30年3月15日